

備前市事務事業評価表

事業の概要		コード	04-02-05-05
事務事業名	働く婦人の家管理運営事業		
総合計画	事業開始年度	平成56年度	
	大項目 基本目標	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり	
	中項目 基本施策	起業と創造を支えるまちづくり	
	小項目 施策	勤労福祉	
	根拠法令・要綱等	男女雇用機会均等法/備前市働く婦人の家設置条例/備前市働く婦人の家設置条例規則	
	問合せ先	担当課(室)	中央公民館
		職・氏名	館長補佐・山口晋作
		電話	64-1133

事業の実施	
対象(誰・何に対して)	市内在勤在住の婦人並びに子女
目的(何のために)	男女共同参画社会を目指して女性の自発的学習を促進し、女性教育に関する情報の収集、提供を行う。
行政活動(どのような方法で)	各種講座、レクリエーションの開催
事業の意図する成果(どのような状態にしたいのか)	講座開催により利用者の増加と新たなグループの育成

事業の実績						
活動実績	実施項目	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績	
	料理講座	人	5回開催定員100人	3回開催定員90人 延34	3回開催定員90人 延41人	
	セミナー・講座	人	6回開催定員120人	2回開催定員40人 延41	2回開催定員40人 延29人	
	グループ活動実施回数	回	11グループ延348回	10グループ延334回	10グループ延365回	
	グループ活動参加人数	人	11グループ延3,102人	10グループ延3,134人	10グループ延3,319人	
	事業費		千円	198	133	150
	直接事業費			4,520	1,965	557
	事業費計			4,718	2,098	707
財源		千円				
国県支出金						
受益者負担						
市一般財源			4,718	2,098	707	
必要人員	人		0.60	0.25	0.06	
結果指標名	単位	平成17年度実績	平成18年度実績	平成19年度実績		
講座参加実績	説明	健康料理講座	テンベ講座	テンベ講座		
結果指標	結果指標量	対前年比	対前年比	対前年比		
結果指標量	人	83	34	41		
対前年比	%	-	41.0%	120.6%		
活動コスト	円	75,200	38,556	43,566		
単位当たりコスト	円	906	1,134	1,062		
結果指標	結果指標量	対前年比	対前年比	対前年比		
結果指標量	人	86	41	29		
対前年比	%	-	47.7%	70.7%		
活動コスト	円	105,200	32,750	0		
単位当たりコスト	円	1,223	798	0		

事業の成果			
成果指標名	講座参加者率(%)	式又は説明	参加人数/講座募集定員
			17年度 18年度 19年度
成果指標量	77.00	58.00	54.00
対前年比		75.32%	93.10%
到達目標値	100	到達目標年度	毎年度

事業の目的、対象、内容を考えてから目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。

事務事業の評価		(平成19年度事業)	
目的	<input checked="" type="checkbox"/> 開法令等で目的が定められており妥当である(法律・政省令)	妥当性評価<A-E>	D
	<input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化している	課題認識	
行政活動	<input type="checkbox"/> 事業の目的を達成するためには、現在の行政活動以外に方法はない	施設名称、変更等法令的に出来ないの で、余令の目的に沿い存続しなければならない。	
	<input type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも事業の意図する成果を見直す必要はない		
事業の意図する成果	<input type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請の強い事業である		
	<input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与しなければならない事業である <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は大きい <input type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の市民への影響は克服できる範囲内である	効率性評価<A-E>	C
市の関与	<input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしており、低減余地は大きい	課題認識	
	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の努力はしているが、低減余地は小さい <input checked="" type="checkbox"/> サービスを低下させずにコストを低減することは困難 <input type="checkbox"/> 受益者負担額を見直す余地がある	施設の利用回数、人数は事業費の減少に 比べ拡大しており効率性は向上している が、セミナー・講座の参加者の伸びが低 く検討の余地がある。	
コスト	<input type="checkbox"/> サービスを維持するためこれ以外、他に手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で改善に努めている <input type="checkbox"/> 現在の手段は過剰なサービスのため、改善の余地がある		
	手	<input checked="" type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている	有効性評価<A-E>
<input type="checkbox"/> 事業に関するOJT(職場研修)は行われている <input type="checkbox"/> 事業実施について、職員の意見・要望が反映されやすい		課題認識	
職	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	料理講座は増加したが、セミナーの参加 人数が減ったため成果指標が悪化した。 講演によるセミナーはPR不足を含め参 加率が低い。グループ活動の回数及び 参加人数は年々増加傾向にあるが、利用 団体は固定化している。	
	<input type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある		
目的達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input checked="" type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている		
	成果向上の可能性		
市民参画度			

平成20年度の状況		説明	18年度19年度と2年続けて21世紀職業財団と共催で、再就職準備セミナーを開催し、好評だったので今年度も開催する。
<input type="checkbox"/> 重点化している	<input type="checkbox"/> 休止している		
<input type="checkbox"/> 前年度と同様に継続している	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合している		
<input type="checkbox"/> 見直し継続している	<input type="checkbox"/> 平成19年度で廃止・完了		
<input checked="" type="checkbox"/> 事業を縮小している			
目標値	結果指標量 45	結果指標量	40
成果指標量	75.00		

総合評価		評価区分 <A-E>	C
19年度も前年度に引き続き21世紀財団による再就職セミナーを開催し、「働く婦人の家」の趣旨に沿った講座を開くことができた。今後も関係団体と連携し講座の充実を図る。			

平成21年度以降の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する)	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する
<input type="checkbox"/> 現状のまま継続する	<input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する
<input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 他の事業と統合を検討する
	<input type="checkbox"/> 平成20年度で廃止・完了

平成21年度以降の改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果
妥当性	時代のニーズに即した講座の開催	平成21年度	利用者の増加